

4月19日：売り圧力が高まり下落

ベトナム株は火曜日の上昇から反落した。売り圧力が高まり、相場を押し下げた。昨日上昇した銘柄が下落しており、短期的な荒い値動きを予感させる。

ホーチミン取引所のVN指数は0.57%安の1,048.98ポイントで取引を終えた。火曜日に指数は0.1%上昇していた。

午後に入って下落幅を広げる展開だった。271銘柄が下落し115銘柄のみが上昇した。午前中は1%以上下落した銘柄が57銘柄だったが、午後に入って133銘柄まで拡大した。

証券セクターでは8銘柄のみが上昇し、多くの銘柄が下落した。SSI、HCM、VND、VCI、CTSは2-3%安となった。

その他、不動産、銀行、水産加工、鉄鋼セクターも売られた。

多くのアナリストは不安定な需給の様子だと相場についてコメントしている。ファンダメンタルズ面では特に変化は無い。

流動性は改善し、前日比で31%増の5.7億株、売買代金は9.7兆ドンだった。

セクター内でもまちまちの動きとなっているが、なんとか売りを吸収するような買いが入っている状況ではある。今後も上昇を続ける可能性があるとしてロンベト証券は述べた。

同氏はまた、短期的な反発の場面では需給を良く見極めるようにアドバイスした。

BIDV証券のアナリストは、1,045-1,055ポイントのレンジで上下するだろうと予想した。

ハノイ取引所のHNX指数は1.15%安の205.85ポイントで取引を終えた。火曜日には0.8%高となっていた。

外国人投資家はホーチミン市場で売り越し、4,880億ドンを売り越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。